

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 近畿大学生物理工学部遺伝子工学科
 講師 宮本 圭 先生
2. 演 題 クローン技術と核の初期化～核アクチンの役割とは？
3. 日 時 平成30年6月13日(水)17時00分～19時00分
4. 場 所 M&Dタワー 9階 大学院講義室4
5. 要 旨 卵細胞質内に体細胞核を移植することによって、体細胞核に初期化が誘導され、最終的にクローン動物がつくられます。この初期化に関わる因子の多くは謎に包まれています。細胞骨格の主要な構成成分であるアクチンが核内で初期化を促進することがわかってきました。本講演では、初期化の仕組みを概説し、核の中のアクチンがどのように初期化や発生に関わるかについて考察します。また、核アクチンの機能解析という新規の研究領域についても紹介します。

【連絡先】 神経機能形態学分野 寺田 純雄 (内線 5149)